

令和7年度 熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻
一般選抜試験問題（後期日程）小論文 出題意図

問題Ⅰ

災害時の住まいとなる「避難所」を取りあげ、「要配慮者」に対し、どのような居住環境を実現していく必要があるかについて、提示した文章から避難所設営・運営上の課題を整理し、自身の考えを論理的にまとめることができるかを問う問題とした。

（解答指針）

「福祉避難所に求められる方策」ではなく、一般の指定避難所も含む「避難所全体の方策」を問うており、福祉避難所に対する記述のみでは不十分である。災害時に要配慮者全員が福祉避難所を利用することは難しく、災害発災後に要配慮者となる被災者が多い現状を考慮し、指定避難所にもどのような配慮が必要かを考えることなどを想定している。

問題Ⅱ

環境共生を実現するための基本的な要素である心理的な側面を取りあげ、国民の「豊かさ」に関する意識や誇りに関する世論調査の結果を踏まえ、どのような居住環境を実現していく必要があるかについて、自分の考えを論理的にまとめることができるかを問う問題とした。

（解答指針）

2つのグラフを考え合わせたら何が分かるかを問うており、それぞれのグラフを読み取り、説明するだけでは不十分である。同様に、問2では問1で述べたことを踏まえることを求めており、どの観点から自分の考えを述べるのかを明確にしながら、問1で述べたことと関連づけながら具体的な居住環境の将来像を説明する必要がある。